

NEWS
CIT2014
6.15
ニュースシーアイティ

千葉工業大学・入試広報部

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼
2丁目17番1号

TEL 047(478)0222 FAX 047(478)3344

<http://www.it-chiba.ac.jp/>

毎月1回(8月を除く)15日発行

ニュースガイド

- 2面 成田山詣行脚・体験記/同窓
会総会/27年度入試日程
- 3面 出版案内/活躍する校友「角
畑健博氏」
- 4面 第19回文化の祭典/クラブの
活動状況/コラム

地域と共生さらに

習志野市
浦安市
御宿町
3市町と本学、連携協定

本学は5月7日に浦安市、6月6日には研修センターがある御宿町と包括的連携協定を締結した。3月には習志野市との間で同様の協定を締結(4月号で既報)しており、かねてから本学が取り組んできた「地域社会との共生」がさらに前進。大学執行部は、教職員や学生によるそれぞれの地域での小・中等教育支援などを通して、一層の地域貢献を進めていく考えだ。

理科教育など支援

浦安市との協定締結式は5月7日、同市役所で行われ、瀬戸熊理事長は「本学と松崎秀樹市長がそれぞれ署名した協定書を取り交わした。」

この後、あいさつに立った松崎市長は「今後、市と千葉工大との間で設置される連絡協議会で話し合いながら、子どもたちの理科教育などを中心として、さまざまな分野で連携事業を積極的に展開し



▲浦安市との調印式 ▼御宿町との調印式



えていきたい」と応じた。この包括的連携協定の締結記念イベントとして夏休み中の小中学生と保護者が親子で参加する「ロボット体験教室」が8月23日、浦安市文化会館で開かれ、未来ロボッ

ト技術研究センターの古田貴之所長が講演する。御宿町との協定締結式は6月6日、御宿町役場で行われ、瀬戸熊理事長と石田義廣町長が協定書を取り交わした。ロボットなど本学がもつ最先端技術に御宿町の子もたちが触れることを通して、理科や科学技術への関心を高める取り組みを進めることが、一番目に盛り込まれている。御宿町には江戸時代初期の1609年、メキシコ(当時はスペイン領)の帆船が同町岩和田沖で難破した際、乗員373人を住民が献身的に救助した歴史がある。この縁で1978年にポルティエーニョ大統領(当時)を町に迎えて以来、メキシコとの間にとりわけ密接な親善関係を築いてきた。

この夏には、メキシコ外務省や日本メキシコ交流基金などが支援し、本学と神田外語大学も参加している「御宿における日本メキシコ学生交流プログラム」に基づいて、姉妹都市協定を結んでい

る。また市の各種委員会に本学の教員が専門家として参加▽市立小・中学校の理科の授業に本学学生が補助員として加わる▽地元企業に学生のインターンシップを受け入れてもらう―など、密接な関係を築き上げている。今後は新たな包括協定に基づいて、市制60周年を記念して新機軸を打ち出す計画の「習志野市民

まつり」に、桑達景と椿の寮生や教職員が実行委員として参加する。密な関係構築が図られる見通しだ。

留学生たちは本学の御宿研修センターで日本の環境・文化についての研修を受けるほか、新習志野キャンパスの新学生寮に宿泊してロボット技術の講義を受け、本学の学生とも交流する予定だ。

3月25日に包括的連携協定を締結した習志野市とは、これまでも災害時の地域住民の避難場所としてのキャンパスの活用や帰宅困難者への食料提供などで、市当局と個別に協定を結んで事業を進めてきた。

スカイツリーキャンパス Area I
巨大スクリーンに
「ROBOTIC SHADOW」

本学東京スカイツリータウンキャンパス(東京都墨田区押上・ソラマチ8階)「Area I(ロボットゾーン)」の巨大ロボティックスクリンに、6月7日から新コンテンツ「ROBOTIC SHADOW(ロボットシャドウ)」の真上IIが追加された。ロボティックスクリン



▶外周面もお色直し

Iの外周面もお色直しされた。開設以来のホワイトベースががらり変わってシックな黒ベースに。その上にfuro開発の人型ロボット「モルフ3」が大胆にレイアウトされ、ロボットゾーンをアピールしている。

追加工プログラム「ROBOTIC SHADOW」は、360度投影システム4台をコンピュータでつなぎ、3Dセンサーで人の動作を捉えて投影するもの。横15メートルのスクリーン中に飛び込んだ観客の分身(ほぼ等身大)が、四方八方から飛んでくる球をよけかわすゲームで、小さな子どもから年配者まで、体を動かしながら楽しめるようになっていた。毎週土曜・日曜・祝日に放映。これに併せてArea

ンには開設当初から、未来ロボット技術研究センター(furo)開発の各種ロボットがポップなBGMに乗って行進する様子や、ロボットの設計図が映し出され、来場者を楽しませてきた。



夜を徹し400余人

成田山詣を、歩き抜く

第46回成田山詣行脚
(体育会本部主催、会長・神山拓哉君＝情報工学科4年)が5月10、11日に行われた。



㊤ようやく成田山新勝寺に到着。㊦みんなで記念撮影

精神力・体力向上、無病息災を願い、親睦を兼ねて毎年行っている。今年は学生・職員400人以上が参加。10日午後6

時半、津田沼キャンパスをスタート。約40キロの道のりを、2度の休憩を入れて、夜通し歩き抜いた。

翌朝7時に成田山新勝寺に到着。長い道のりを歩き抜いた達成感に、皆、すがすがしい笑顔で「お疲れさま」「頑張っ



たね！」と声を掛け合った。
体育会会長の神山君「写真下」は「何カ月も前から準備してきました。今回は参加者が多くて、交通の妨げや迷惑になりかねず、気を遣いました。来年はルート見直しや、参加人数をコントロールするなど対策を考えたい」と振り返った。

足にマメ十数時間 学生とともに完歩

入試広報課 海老根 克磨
40キロを徒歩。初めての経験であったが、なぜか楽しみであった。とはいっても、かなりの疲労が予想されるので一抹の不安もあった。応援団の

4点を変更 27年度入試

平成27年度入学試験の全日程がこのほど決定した。昨年度との変更点は、次のとおり。

- ①AO創造入学試験と自己推薦入学試験において、既卒生の条件などを緩和した。
- ②社会システム科学部の3学科を対象に実施している自己推薦入学試験が、第3志望の学科まで出願可能となった。また、書類審査と面接のみで合否判定を行う。試験会場を東京スカイツリータワーの3階に移動する。
- ③A日程入学試験、サテライト試験場全13会場に東京スカイツリータワーキャンパスを加え、全14会場に変更。また、B日程入学試験でも同試験場を加え、全6会場となる。
- ④A日程入学試験において、情報ネットワーク学科が2教科採点から3教科採点に変更。

一緒に行動を共にし、成田山を目指した。
夕方から出発し休憩ポイントまで4時間ほど歩き続けた。まだ体力もあり、ご近所の迷惑にならない程度に和気あいあい道中を楽しんでいた。

しかし、2回目の休憩も終わり朝の4～5時ごろになるとさすがに疲労の色が隠せなくなり、口数も減っていた。私は足にマメができていたこと

を靴と指との感触で察したが、なぜか現実逃避をするために確認はしなかった。
成田山に近づき、参道を歩いている途中、ふと10時間以上前に出発したことを思い起こし感慨深いものを感じるほど充実した行脚であった。到着したときはすっかり朝になり肌寒いほどであったが、歩き通し火照った体を冷ますにはちょうど良

い気温であった。ちなみに帰って確認したところ、足にはばっちりマメができていた。
神田外語大学学生課の方々からは「学生が主体となって運営しており、歩行中の態度もよく本場に素晴らしい」とうれしい言葉をいただき、誇らしく思えました。
確かに、学生スタッフなどの運営側は行脚とは違っ苦勞や疲れ、眠気が

若い世代も参加を 同窓会総会で 会長呼びかけ

同窓会の平成26年度通常総会が5月24日、津田沼校舎4号館431教室で開かれた。写真。

任期最終年の3年目を迎えた坂本洋会長（昭和45年土木卒）は冒頭のあいさつで「今年度、同窓会は60支部に7万8235人の会員となったが、そのうちの約4万8000人は平成の卒業生です。明日の同窓会を支えることになる彼らに支部活動への参加を呼び掛けるとともに、在学生に対しても同窓会の意義や卒業後、社会生活を送る上での有用性を引き続き啓蒙していきたい」と、若い世代への働きかけが同窓会活動の大きな柱であることを訴えた。

続いて小宮一仁学長は「少子高齢化に伴う高校生数の減少と大学進学率の頭打ちにどう対応するか、全国の約780の大学すべての喫緊の課題になっている。千葉工大はこれまでの改革が実を結んで、この春の一般入試受験者の増加数が日本一となり、志願者数も6年連続で増加。これに伴い偏差値も河合塾の集計で初めて50を超えた。この学生たちを『世界文化に技術で貢献する』という建学の精神を体して社会に貢献できる人材に育てるために、『日本有数の強い大学』を目指して今後も改革を進めていきま

す」とあいさつした。
25年度事業報告・収支決算、26年度事業計画・収支予算、役員承認、在学中の学生を「準会員」としていたこれまでの定義を「学生会員」と改め

るなどの会則改正をそれぞれ全会一致で承認した後、会場を1号館20階ラウンジに移して懇親会が開かれた。
この席で瀬戸熊修理事長は「2050年には日本の総人口が1億人を切り、18歳から24歳の若者人口は900万人減少すると予測されている。日本が迎えるよう

として、この難局に立ち向かって、私は千葉工大創立100年の確固たる礎を築くために頑張っていく所存です」と決意を披瀝した。

この後、坂本会長、瀬戸熊理事長、小宮学長、南義弘第3代、一瀬英貴第7代会長の5人で鏡開き。恒例の抽選会では企業からの寄付やOBから提供された景品で会場は

一気に盛り上がり、当選番号が読み上げられるたびに歓声が上がった。会長賞の有田焼青磁の壺は、岡野宏さん（昭和44年電子卒）が、理事長賞は釧路支部から参加した田巻恒利さん（昭和47年工経卒）が射とめた。

今回の総会には、学生自治3会の北岡拓記学友会、神山拓哉体育会、吉野宏次郎文化会会長ら役員の在学生も参加した。

同窓会の意義や卒業後、社会生活を送る上での有用性を引き続き啓蒙していきたい」と、若い世代への働きかけが同窓会活動の大きな柱であることを訴えた。



本総人口が1億人を切り、18歳から24歳の若者人口は900万人減少すると予測されている。日本が迎えるよう

として、この難局に立ち向かって、私は千葉工大創立100年の確固たる礎を築くために頑張っていく所存です」と決意を披瀝した。

平成27年度 千葉工業大学入学試験日程

AO・推薦・特別・編入学試験

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
AO創造入学試験〔書類審査・実技・面接〕	8／1(金)～9／2(火)(消印有効)	9／14(日)または9／15(月・祝)	9／17(水)
自己推薦入学試験＝社会システム科学部のみ実施〔書類審査・面接〕	9／3(水)～10／7(火)(消印有効)	10／19(日)	10／23(木)
公募制推薦入学試験、専門高校推薦入学試験〔書類審査・面接〕	10／14(火)～11／4(火)(消印有効)	11／15(土)	11／20(木)
指定校制推薦入学試験【一般高校・専門高校】〔書類審査・面接〕	10／14(火)～11／4(火)(消印有効)	11／16(日)	11／20(木)
帰国生徒推薦入学試験【指定校制】〔書類審査・面接〕	10／14(火)～11／4(火)(消印有効)	11／16(日)	11／20(木)
帰国生徒特別入学試験〔書類審査・小論文・面接〕	10／14(火)～11／4(火)(消印有効)	11／15(土)	11／20(木)
社会人特別入学試験〔書類審査・小論文・面接〕	10／14(火)～11／4(火)(消印有効)	11／15(土)	11／20(木)
外国人留学生特別入学試験〔書類審査・面接・日本留学試験結果〕	9／29(月)～10／16(木)(窓口受付のみ)	11／15(土)	11／20(木)
編入学試験〔書類審査・小論文・面接〕3年次または2年次受入れ	9／29(月)～10／16(木)(消印有効)	11／15(土)	11／20(木)

センター利用試験・一般入学試験

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
大学入試センター利用入学試験【前期】(2WAY方式、全学部・全学科入試)	12／22(月)～1／16(金)(消印有効)	1／17(土)18(日)センター試験(本学個別試験なし)	2／6(金)
大学入試センター利用入学試験【中期】(全学部・全学科入試)	1／26(月)～2／12(木)(消印有効)2／13(金)～2／16(月)(窓口受付)	1／17(土)18(日)センター試験(本学個別試験なし)	2／20(金)
大学入試センター利用入学試験【後期】(全学部・全学科入試〈同日併願方式〉)	2／13(金)～2／27(金)(消印有効)2／28(土)～3／4(水)(窓口受付)	1／17(土)18(日)センター試験＋3／5(木)本学試験【午後実施】	3／7(土)
A日程入学試験(自動加重配点方式、試験日自由選択方式、全学部・全学科入試〈同日併願方式〉)	12／22(月)～1／24(土)(消印有効)1／26(月)～1／30(金)(窓口受付)	1／31(土)2／1(日)2(月)3(火)	2／6(金)
B日程入学試験(2教科受験、試験日自由選択方式、全学部・全学科入試〈同日併願方式〉)	1／26(月)～2／12(木)(消印有効)2／13(金)～2／16(月)(窓口受付)	2／17(火)18(水)	2／20(金)
C日程入学試験(同一時間内2教科選択方式、全学部・全学科入試〈同日併願方式〉)	2／13(金)～2／27(金)(消印有効)2／28(土)～3／4(水)(窓口受付)	3／5(木)【午前実施】	3／7(土)

未来へと翔ぶ文化の翼

第19回文化の祭典 にぎやかに

第19回文化の祭典（実行委員長・佐藤和望君Ⅱ情報工学科4年）が5月18日（日）、津田沼キャンパスでにぎやかに開催された。

今年度のキャッチコピーは「未来へと翔ぶ文化の翼」。文化会サークル（所属30部・4同好会・1愛好会）が、祭典を通して地域のみなさんに、日々の活動を知ってもらい、もっと躍進したいという願いが込められた。工学分野、文芸、音楽、アニメなど各サークルが、展示や演奏を展開、特設ステージで各種イベントを盛り上げ、訪れた市民約2200人とともに祭典を楽しんだ。

児童向けに、スポーツスタッキングやキネクト（体感型ゲームシステム）など「体験」できるものを取り入れたため、家族参加が増え、親子で楽しむ姿が見られた。マンガ研究会の似顔絵サービスや、鉄道倶楽部のミニ電車乗車体験、陶芸研究会の絵付けなどにも、人だかりや列が出来た。実行委員長の佐藤君は「文化会の活性化を図る



吹奏楽



二足歩行ロボット操縦体験



バンド演奏



大好評の似顔絵描き



開会式で



スポーツスタッキングを楽しむ親子



宣伝して歩く自治会メンバー



やきそば屋台



よさこいソーラン風神の舞

クラブの活動状況

文化会	期 間	大会・発表会名
写真部	4/28～5/11	写真展示（高山写真館）
将棋倶楽部	4/27	春季団体戦（東京理科大学）
環境科学研究会	5/2	水質調査（印旛沼）

上記クラブのほか、多くのクラブが課外活動に励んでいます。定期的にいろいろなクラブの活動状況をお知らせしています。学生たちのがんばりにご期待ください。

梅雨になり、なにかと普段通りにはいかないことが多い。すでに、じめじめと湿気を感じるだけで、だるい！とか、雨で靴が濡れる。出かけたくなーい！と、ネガティブ思考は日に日に高まり、だんだら家で大人しくして

編集だより



る事が多い。思い返すと、若い頃は、雨、風など構わずに嵐の海へ出かけた。次週にすればよいのに、わざわざ買物に出かけたり、逆に空いているかも！と少々期待を胸にディズニーランドへ行ったり、雨の日の方が印象に残るような思い出が多い。入試広報課前の出入り口から、奇声を発しながら笑顔で雨の中に飛び出して行く学生を見て、「大

丈夫？」と心配に思っていたが、なんてことはない、昔の私と同じではないか（笑）。雨の日の楽しみ方は人それぞれだ。プラネタリウム、美術館巡り、映画、水族館、今の私はこんなところ……いやいや、東京スカイツリータウンキャンパスで新コンテンツ「ロボティックシャドウ」を楽しまなきゃ！」入試広報課 大橋 慶子

4月に入り新しい卒論生が入ってきた。私は、5月13日から15日まで卒論生、大学院生と共に、自衛隊第一空挺団習志野駐屯地に2泊3日の研修に参加した。研修は9時に着隊し、被服受領、身辺整理に始まり、跳だ搭訓練、行進訓練、担任官

訓練、基本教練、体力向上運動、懇親会、空挺館見学などである。参加者は、私の研究室の他にも一つの研究室と、民間会社の新入社員総勢50人ほどであった。第一空挺団は自衛隊の中でも精鋭と知られる部隊で、研修はことのほか厳しいものであった。数人脱落気味の者もいたが、全員が終了することができた。一緒に参加された女性の准教授は、学

生と区別されることがなく鍛えられたが最後までやり抜き、その頑張りにより2人の学生と共に表彰状を頂いた。私も久しぶりに活を入れられ、炎天下で腕立て伏せをさせられた。学生は卒業研究や人生において苦しさにかうた時に、この研修を乗り越えたことを励みに頑張ってくれるだろうと期待している。 建築都市環境学科 小泉 俊雄

四季雑感



去る5月24日（土）、千葉工業大学同窓会の平成26年度総会が開催され、例年どおり事業計画や収支予算が審議可決されました。本年はこれに加えて改訂が行われました。改訂の主な内容は、会員の定義において、本学の卒業生以外の現職常勤

職員で同窓会の目的に賛同していただいた方を「教職員賛助会員」とする、としていたものを、卒業生以外の専任教職員は、全員自動的に「教職員賛助会員」となることに改めるという内容です。現在2年に一度ホームカミングデーも実施していますが、卒業生は在学中お世話になった研究室の先生やクラブの部長・顧問、学生課の職員などと会えるのを楽しみに母校を訪ねます。卒業生以外の教職員の方々に

も、同じ同窓会員として総会後の懇親会等には是非参加していただけたらと考えております。 また、PPAの地区懇談会時に開催される同窓会支部の懇親会等にも同窓会員として参加していただきたいと思います。 なお、この改正により新会員となります教職員より同窓会費は徴収しないことを付記いたします。 法人・大学事務局長 竹田 康宏

同窓会



教職員で同窓会の目的に賛同していただいた方を「教職員賛助会員」とする、としていたものを、卒業生以外の専任教職員は、全員自動的に「教職員賛助会員」となることに改めるという内容です。現在2年に一度ホームカミングデーも実施していますが、卒業生は在学中お世話になった研究室の先生やクラブの部長・顧問、学生課の職員などと会えるのを楽しみに母校を訪ねます。卒業生以外の教職員の方々に

も、同じ同窓会員として総会後の懇親会等には是非参加していただけたらと考えております。 また、PPAの地区懇談会時に開催される同窓会支部の懇親会等にも同窓会員として参加していただきたいと思います。 なお、この改正により新会員となります教職員より同窓会費は徴収しないことを付記いたします。 法人・大学事務局長 竹田 康宏